

令和元年度 教育サポーター育成研修実施要項

1 目的

日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小・中学校及び高等学校において、対象児童生徒が学校生活を安心して送れるよう、文化の違いによる悩みなどに適切にアドバイスができる「教育サポーター」の資質向上を図るとともに、新たに登録を希望する者を養成することを目的とする。

2 要件

次の（１）（２）のいずれかの要件を満たす者とする。

- (1) 大阪府教育委員会の教育サポーターに登録されている者
- (2) 帰国・外国人児童生徒等の支援に熱意を有し、府内の公立小学校、中学校又は高等学校で活動できる者のうち、外国語（中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語、スペイン語等）及び日本語でのコミュニケーションができ、帰国・外国人児童生徒等の母国等の文化を理解している者

3 募集定員・言語

(1) 定員

約 50 名

定員を超えた場合は調整する場合があります。

(2) 言語

中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語、スペイン語等

4 場所

大阪府教育センター別館 4 階 第 6 研修室

(大阪市住吉区荻田 4 丁目 13-23)

5 研修日程及び内容

第 1 日目 11 月 28 日 (木)

時 程	内 容	講 師
10:00～10:05	開講式 あいさつ	大阪府教育庁 教育振興室高等学校課
10:05～11:35	学校のサンクチュアリ ～マイノリティの子どもの教育を 考える～ (仮題)	コリアNGOセンター 事務局長 <small>きむ ぐあんみん</small> 金 光敏 氏
11:35～12:05	帰国・外国人児童生徒に対する施 策について	大阪府教育庁 教育振興室高等学校課 指導主事 <small>しむら たかし</small> 志村 貴
13:05～14:35	外国につながりを持つ子どもたち への理解と必要な支援とは ～学校生活と家庭環境を中心に～	桃山学院教育大学 教育学部教育学科 講師 <small>むらい</small> 村井 叫 丸セバス 氏
14:35～16:05	外国につながる児童生徒の心の安 定と二言語の教育 (仮題)	大阪大学大学院言語文化研究科 日本語・日本文化専攻 教授 <small>まじま じゅんこ</small> 真嶋 潤子 氏
16:05～16:20	諸連絡・解散	

第2日目 12月4日(水)

時 程	内 容	講 師
10:00～10:05	諸連絡	
10:05～11:35	日本語指導が必要な生徒への支援に求められる倫理観、スキル、知識とは(仮題)	文部科学省 日本語指導アドバイザー 豊橋市教育委員会 外国人児童生徒教育相談員 つきひ ひろこ 築樋 博子 氏
11:35～12:00	小・中学校における日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題について	大阪府教育庁 市町村教育室小中学校課 あかほり たかし 指導主事 赤堀 隆史
13:00～16:00	教育サポーター活動について(事例研修を含む)	NPO 法人おおさかこども多文化センター 日本語教育学校支援専門員 むらかみ よりこ 村上 自子 氏
16:00～16:20	閉講式	

6 修了基準

原則として、2日間の研修すべてを受講した者に対し、受講証明書を発行し、教育サポーター等通訳ボランティア人材バンクに登録するものとする。